

「教育目標：心豊かに自ら生き抜く、心身ともにたくましい生徒の育成」

平成27年度 柳津町立西山中学校

学校だより

平成27年6月26日(金)発行 第 13 号 発行責任者:高橋 弘悦

斎藤清の視点で…

美術館学芸員講話

6月18日、柳津町が誇る世界的な版画家 斎藤清の作品を集めた斎藤清美術館の学芸員 杉本明郎氏をお招きし、西山中学校で講演会を開催しました。

斎藤清は、何気ない会津の日常の風景を鮮やかに切り取り、独特の世界観を表現しています。普段見慣れた風景でも、斎藤清の手にかかる

と、とても魅力的な風景に生まれ変わります。斎藤清の絵からは、風を感じたり、においや人の息づかいさえ感じます。そのような斎藤清の目を身に付け、私たちのふるさとを見回したら、いろいろな魅力に気づくことができるかもしれません。そうした斎藤清の目の不思議さを感じ取ろうというのが講演会の目的でした。

講演会では、斎藤清の生い立ちと共に、作品と実際の写真を示していただき、ふるさと会津を愛する斎藤清の目に触れさせていただきました。



花いっぱいふるさとを目指して

フラワーロード運動花移植

6月23日、かねてから準備をしてきたマリーゴールドを県道沿いに移植しました。フラワーロードが完成！大きく花開く日が楽しみです。

例年、地元の鹿野さんの活動に協力する形で続けてきたフラワーロード運動ですが、今年は「ぜひ実施主体となって」の願いのもと、種まきからの苗おこし、ポット移植を中学生が行ってきました。このほど、苗も十分成長してきたことから、移植作業を行うことができました。

今年は趣旨に賛同した小学生の協力も得ることができ、楽しく作業することができました。

できるだけ鹿野さんの手を煩わせることなく…とは思っていたのですが、最終的には鹿野さんに除草作業や畑おこしをしていただきました。心から感謝申し上げます。



温泉卵活用アイデア募集！

文書でもお知らせしましたが、温泉卵を生かしたメニューのアイデアを募集します。

この企画は、せいざん荘からの依頼によるもので、西山温泉の熱を利用して作っている「西山温泉たまご」では、作る過程でどうしてもひび割れ等でパック販売できない卵ができてしまう。食べる分には問題がないことから、この「規格外」の温泉たまごを利用したメニューを開発したい、というのがその趣旨です。



斬新なアイデアで「ひストラップ」に続くヒット商品を期待します。

今年はステージ発表に挑戦！

両沼音楽祭 8月17日

福島県は合唱のレベルが高く、どこの中学校でも8月に行われるコンクールに向けて、夏休みを返上して練習に励みます。西山中学校は小規模校のため、これまでは参加を見送っていましたが、昨年「西山中学校だけが全く参加しないのはいかなものか…」と、聴衆として参加し、両沼・耶麻地区のすべての学校と全校合唱をして感激を味わってきました。

今年は、さらにその動きを一步進め、コンクール部門には参加しないものの、自由参加部門でステージに立ちたいと思います。男女のバランスもいいので、「小規模校でもここまでできる！」ということを示してきたいと思います。

お願い

明日の自然ふれあい学習（蒔取り）よろしくお願いします。毛虫がいっぱいです。対策を十分にご参加ください。お忙しいところ恐縮ですが、よろしくご協力ください。